

## 令和8年度日本赤十字社国際活動に係る発電機メンテナンス研修 開催要項

### 1. 研修目的

日本赤十字社（以下、日赤）は近年の人道危機の複雑化・激甚化の状況を踏まえ、日赤の緊急即応体制強化および拡充を目的として、病院緊急対応ユニット（病院 ERU※）の導入・整備を決定し、2020年に電気設備を含む病院 ERU が整備された。

本研修では「病院 ERU の発電機のメンテナンス」に焦点を当て、現場で求められる知識と技術を習得する。 ※緊急対応ユニット（Emergency Response Unit：ERU）

### 2. 研修概要

#### 1) 目標

病院 ERU 活動を円滑に遂行するため、参加者は実技を通じて技術要員に必要とされる発電機のメンテナンスに関する技術を習得する。

#### 2) 内容

- ・消耗および劣化が予想される発電機の部品の交換
- ・質疑応答

### 3. 参加人数

各回 3 名以内

### 4. 参加者選出要件

下記要件をすべて満たす赤十字施設職員

- 1) 病院 ERU 要員（電気部門）実技研修を修了していること
- 2) 重作業を伴う内容であるため、心身ともに健康であること

### 5. 講師

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部 新居優貴

### 6. 開催日時及び会場

第1回：令和8年7月3日（金） 10：00～16：00（予定） ※受付 9：45より開始

第2回：令和8年12月4日（金） 10：00～16：00（予定） ※受付 9：45より開始

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院  
日赤愛知災害管理センター棟（愛知県名古屋市昭和区妙見町 2-9）

### 7. 参加申込方法

別紙様式により、令和8年5月29日（金）までに日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院国際医療救援部宛<kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp>、電子メールにて送付願います。

### 8. その他

- 1) 参加の可否については、6月中旬までに通知いたします。
- 2) 本研修参加に係る経費については、日本赤十字社支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の対象となるため、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の扱いについては、日本赤十字社旅費規則に基づき支給すること。（令和7年10月27日付「人企第142号「日本赤十字社旅費規則の改正等について」参照）

- 3) 作業のできる服装（長袖、長ズボン着用を厳守）、運動靴、手袋（皮手袋か軍手）をご持参ください。
- 4) 参加費（受講料および資料代）は無料です。
- 5) 発電機の部品交換を中心とした実技訓練であることから、研修の時間配分及び終了時間に変更が生じる可能性があります。

問い合わせ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

国際医療救援部（担当 越智、白崎）

電話番号：052-832-5467（直通）

Email：kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp